

政府現地対策本部会議・熊本県災害対策本部会議

5月18日(水)16時30分

熊本県庁新館8階 職員研修室

「平成28年(2016年)熊本地震」

第30回政府現地対策本部会議

第33回熊本県災害対策本部会議

} 次第

- 1 地震の状況
- 2 被害の状況等
- 3 県等の対応状況
- 4 国等の対応状況
- 5 対策本部長の発言
- 6 その他

5月18日(水) 16時30分

「平成28年(2016年)熊本地震」

第30回政府現地対策本部会議  
 第33回熊本県災害対策本部会議

} 合同会議資料

1 地震の状況(気象庁発表) 5月18日13時00分現在

(1) 震度別地震回数

日付	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計
H28.4.14	12	10	6	9	1	0	1	0	1	40	40
H28.4.15	30	51	19	10	1	0	0	1	0	112	152
H28.4.16	20	70	67	36	4	1	2	1	1	202	354
H28.4.17	29	70	28	11	0	0	0	0	0	138	492
H28.4.18	19	33	22	4	0	1	0	0	0	79	571
}											
H28.5.16	10	2	0	0	0	0	0	0	0	12	1,473
H28.5.17	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10	1,483
H28.5.18	4	3	1	0	0	0	0	0	0	8	1,491

(2) 震度6弱以上を観測した地震

発生日	発生時刻	震源地	地震の規模 (マグニチュード)	最大震度
H28.4.14	21:26	熊本地方	6.5	7
H28.4.14	22:07	熊本地方	5.8	6弱
H28.4.15	0:03	熊本地方	6.4	6強
H28.4.16	1:25	熊本地方	7.3	7
H28.4.16	1:46	熊本地方	6.0	6弱
H28.4.16	3:55	阿蘇地方	5.8	6強
H28.4.16	9:48	熊本地方	5.4	6弱

## 2 被害の状況等

平成 28 年 (2016 年) 熊本地震に係る被害状況等について (第 65 報) **速報値**※1

※1 この数値は、現段階の速報値であって、確定値ではありません。

■被害状況 (5 月 18 日 13:30 現在 市町村からの聞き取り) (P4~10 参照)

アンダーラインは、前回の合同会議からの変更箇所

### (1) 人的被害

○死者 69 人

内訳

- |   |      |
|---|------|
| ①警察が検視により確認している死者数                                      | 49 人 |
| ②震災後における災害による負傷の悪化<br>又は身体的負担による疾病により死亡<br>したと思われる死者数※2 | 20 人 |
| ※2 正式には市町村に設置される審査会を経て決定                                |      |

○行方不明 1 人

単位：人

市町村名	死者数			行方不明者
	①	②	計	
熊本市	4	10	14	
宇土市	0	2	2	
阿蘇市	0	2	2	
南阿蘇村	15	1	16	1
西原村	5	0	5	
高森町	0	1	1	
御船町	1	1	2	
嘉島町	3	1	4	
益城町	20	1	21	
八代市	1	0	1	
氷川町	0	1	1	
合計	49	20	69	1

○重軽傷者 1,666 人

(2) 住家被害状況

全壊、半壊、一部破損 75,063 棟※3

※3 住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベース市町村もあるため、複数の世帯が入居するマンションなどは重複の可能性があります。

(3) 避難所数及び避難者数の確認状況

24 市町村 避難所数 226 カ所 避難者数 9,907 人(前日比 398 人減)

(4) 避難指示等の発令状況

避難指示 2 市町村、避難勧告 7 市町村(内、1 市町村は避難指示も発令)

(5) 罹災証明書の交付申請受付件数等の状況 (5 月 17 日現在)

受付件数 32 市町村 109,470 件…A

調査件数 32 市町村 98,519 件…B 調査実施率 (B/A) 90%

交付件数 27 市町村 34,180 件

未交付市町村 5 市町村

開始予定日

南阿蘇村 5 月 19 日

益城町 5 月 20 日

玉東町 5 月 23 日

御船町 5 月 23 日

宇城市 5 月 24 日

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ） H28.5.18 13:30現在）  
 平成28年4月14日以降発生地震

第65報

町村名		熊本市	宇土市	宇城市	美里町	宇城管内計	荒尾市	玉名市	玉東町	和水町	南関町	長洲町	玉名管内計	山鹿市	鹿本管内計	菊池市	合志市	大津町	菊陽町	菊池管内計	
人的被害	死者	14	2			2															
	行方不明者																				
	重傷者	254	1	7		8										11	9	3	3	26	
	軽傷者	943	18	45	3	66		5	1	3	1		10	4	4	15	5	9	15	44	
住家被害	全壊	棟	1,593	226	203	11	440		4	6			10			38	10	93	13	154	
		世帯							4	6			10								
		人								13			13								
半壊	棟	5,667	1,072	160	50	1,282		3	43	10			56	2	2	220	177	827	252	1,476	
	世帯							3	43	10			56	2	2						
	人								81	20			101	3	3						
床上浸水	棟																				
	世帯																				
	人																				
床下浸水	棟																				
	世帯																				
	人																				
一部破損	棟	39,145	1,975	251	調査中	2,226		50	172	14	33		269	87	87	641	2,826	1,234	2,369	7,070	
	世帯							50		14			64	87	87						
	人							150		15			165	277	277						
非公共建物	棟	60	7			7			9	9			18			調査中		1	5	6	
	その他	棟	83						5	7		2	14	11	11	198	19		160	377	
り世帯	災数	調査中	調査中	調査中	調査中			7	49	10			66	2	2	調査中	調査中	調査中	調査中		
り	災者数	調査中	調査中	調査中	調査中			調査中	94	20			114	3	3	調査中	調査中	調査中	調査中		
災部	害設置策日	本時	4/14	4/14	4/14	4/14	3	4/16	4/14	4/21	4/21	4/14	4/16	6		4/14	4/14	4/14	4/14	4	
		21:26	21:26	21:26	21:26			1:40	22:20	10:30	11:25	22:10	1:40			22:00	22:15	21:30	22:15		
災部	害解散策日	本時						4/18	5/6	4/21	4/21	4/17	4/17	6		5/9				1	
								9:00	10:39	18:45	18:45	17:00	15:30			12:00					
消出	防延職人数	5,527						50	6	30		27	113	50	50	調査中		調査中	調査中		
消動	防延団人数	14,916						800	225	220	230	372	1,847	800	800	6,346	1,519	3,883	調査中	11,748	

(注1)行方不明者

「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ死亡の疑いのあるものとする」とされていますが、ここでは、当該災害により、所在が不明になっている者についても含まれています。

(注2)住家被害棟数は、罹災証明申請件数ベースの市町村もあるため、複数の世帯が同居するマンションなどは重複の可能性があります。

(注3)熊本市は罹災証明申請件数のうち、罹災証明に伴う住家被害調査済みのものを計上しています。

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ） H28. 5. 18 13:30現在）  
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名		阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	阿蘇管内計	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町	上益城管内計	八代市	氷川町	八代管内計	水俣市	芦北町	津奈木町	芦北管内計	
人的被害	死者	人	2			1	16	5	24	2	4	21			27	1	1	2					
	行方不明者	人					1		1														
	重傷者	人	1	1	1	2	40	58 (※1)	45	4		6	3		13	4		4					
	軽傷者	人	98	2	4	2	50		156	10			3	1		14	18	3	21				
住家被害	全壊	棟	92	1		10	150	344	597	317	272	1,026	105	20	1,740	5	30	35					
		世帯		1		10	調査中		11							5		5					
		人		5		35	調査中		40						調査中								
	半壊	棟	211	11	1	22	250	1,087	1,582	425	332	4,374 ※床上・ 床下 浸水は 被害報告なし (※2)	539	107	1,403	26	135	161					
		世帯		11	1	22	調査中		34								26		26				
		人		31	6	75	調査中		112							調査中							
	床上浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
	床下浸水	棟																					
		世帯																					
		人																					
一部破損	棟	825	48	40	133	1	多数	多数	1,047	1,236	1,848		753	106	3,943	360	229	589					
	世帯		48		126	1			175							360		360					
	人		157		397	3			557						調査中								
非住	公共建物	棟	調査中		調査中		多数	調査中								154	3	157					
	その他	棟	調査中	12		調査中			12							89	58	147					
り世帯	災害数	世帯	調査中	12	1	32		調査中	調査中	45	調査中	調査中	調査中	調査中	31	調査中	31						
り	災害者数	人	調査中	36	6	110		調査中	調査中	152	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中	調査中						
災害対策日	設置	本時	4/14 21:26	4/14 21:30	4/16 1:25	4/16 1:25	4/14 21:45	4/14 21:45	4/14 21:45	7 21:26	4/14 22:00	4/14 23:00	4/14 22:30	4/14 21:40	5	4/14 21:50	4/14 22:22	2	4/16 2:00	4/16 2:30	2		
	解散	本時																	4/17 12:00	4/17 9:00	2		
消防職	員数	不明	不明	不明	不明	不明	不明	不明							431		431	2			2		
消防団	出数	調査中	877	218	190	調査中	調査中	2,638	3,923						4,143	2,696	6,839		400	33	433		

被害状況報告（市町村報告の取りまとめ H28.5.18 13:30現在）  
 平成28年4月14日以降発生地震

町村名		人吉市	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	水上村	相良村	五木村	山江村	球磨村	球磨管内計	天草市	上天草市	苓北町	天草管内計	合計		
人的被害	死者	人																69	
	行方不明者	人																1	
	重傷者	人																350	
	軽傷者	人																1,258	
住家被害	全壊	棟																4,569	
		世帯																26	
		人																53	
	半壊	棟																	11,629
		世帯																	118
		人																	216
	床上浸水	棟																	
		世帯																	
		人																	
	床下浸水	棟																	
		世帯																	
		人																	
一部破損	棟			3								3	36	76		112		54,491	
	世帯			3								3	36	76		112		801	
	人			9								9	103	197		300		1,308	
非住	公共建物	棟																248	
	その他	棟																644	
り世帯	災数	世帯																144	
り	災者数	人																269	
災部	害設	策置	日	本時	4/16	4/16						2	4/16	4/16		2		34	
					2:30	2:00									1:25	1:45			
災部	害解	策散	日	本時	4/27	4/16						2	4/17	5/6		2		13	
					8:00	8:40									8:00	13:00			
消出	防動	職延	員人	数														6,123	
消出	防動	団延	団人	数									552	300		852		41,358	

重傷者・軽傷者は分類未確定分を含め、1,666人  
 (=重・軽傷者数の合計+※1)

被害分類未確定分を含め、住家被害全体で75,063棟  
 (=全壊・半壊・一部破損数の合計+※2)

避難所数及び避難者数の確認状況

H28.5.18 13:30現在

	市町村名	避難所数(箇所)	避難者数(人)	備考
1	熊本市	83	2,911	
2	宇土市	7	53	
3	宇城市	6	560	
4	美里町	5	11	
5	御船町	18	600	
6	嘉島町	5	521	
7	益城町	15	3,228	
8	甲佐町	6	23	
9	山都町	1	20	
10	菊池市	5	43	
11	合志市	3	89	
12	大津町	10	264	
13	菊陽町	5	122	
14	荒尾市	0	0	
15	玉名市	1	6	
16	玉東町	0	0	
17	和水町	0	0	
18	南関町	0	0	
19	長洲町	0	0	
20	山鹿市	1	1	
21	阿蘇市	3	142	
22	南小国町	1	0	
23	小国町	7	0	
24	産山村	5	0	
25	高森町	3	0	
26	南阿蘇村	6	566	
27	西原村	5	679	
28	八代市	23	51	
29	氷川町	2	17	
30	水俣市	0	0	
31	芦北町	0	0	
32	津奈木町	0	0	
33	人吉市	0	0	
34	錦町	0	0	
35	あさぎり町	0	0	
36	多良木町	0	0	
37	湯前町	0	0	
38	水上村	0	0	
39	相良村	0	0	
40	五木村	0	0	
41	山江村	0	0	
42	球磨村	0	0	
43	上天草市	0	0	
44	天草市	0	0	
45	苓北町	0	0	
	計	226	9,907	
	避難所開設市町村数	24		



避難所・避難者数一覧

	避難者数		避難所数	
	午前 9:00時点	午後 13:30時点	午前 9:00時点	午後 13:30時点
4月15日 ※1	44,449	7,262	505	375
4月16日 ※2	68,911	91,763	655	708
4月17日 ※3	183,882	110,816	855	723
4月18日	104,900	93,874	638	632
4月19日	116,861	95,052	667	641
4月20日	103,380	92,314	660	523
4月21日	99,868	89,513	658	650
4月22日	90,970	81,006	614	602
4月23日	78,228	67,136	625	615
4月24日	67,788	59,912	591	600
4月25日	53,457	48,238	581	561
4月26日	47,032	41,119	534	521
4月27日	39,702	36,866	506	492
4月28日	38,196	33,600	469	474
4月29日	31,735	30,629	444	444
4月30日	26,567	25,894	424	423
5月1日	23,246	22,078	409	412
5月2日	20,557	20,002	396	412
5月3日	19,810	19,509	383	380
5月4日	18,762	18,017	376	375
5月5日	16,699	16,357	369	371
5月6日	15,693	15,158	359	360
5月7日	14,775	14,330	356	355
5月8日	14,770	13,883	342	342
5月9日	12,836	11,990	276	265
5月10日	12,523	12,099	258	257
5月11日	11,886	11,676	251	252
5月12日	11,239	10,703	253	251
5月13日	10,843	10,477	244	244
5月14日	10,606	10,312	243	238
5月15日		10,434		235
5月16日		10,305		234
5月17日		10,151		232
5月18日		9,907		226

※1 5時00分時点 15時00分時点  
 ※2 7時00分時点 14時30分時点  
 ※3 9時00分時点 14時30分時点

市町村 避難勧告・避難指示 発令状況

H28.5.18 13:30現在

市町村		避難勧告			避難指示			備考
		発令地域	対象世帯数	対象人数	発令地域	対象世帯数	対象人数	
熊本市	東区	下南部1丁目	36	90				
	西区	戸坂町(11番、15番、16番)の一部	18	45				
	北区	龍田陳内2丁目(5番、6番)の一部、(38番、39番)の全部、龍田2丁目32番の一部、龍田5丁目4番の一部、清水岩倉1丁目24番の一部	35	88				
宇土市				轟地区の神馬町の一部、花園地区の花園台町の一部	72	105	<警戒区域の設定> 浦田町51の市役所及び市役所・市民駐車場間の市道浦田1号線の一部	
宇城市		松橋町(内田地区、大野地区、竹崎地区)、不知火町(亀尾地区)	12	34				
下益城郡美里町		下中郡地区	69	207				
合志市		上須屋地区の一部	2	3				
菊池郡大津町		大林区	6	11				
阿蘇郡南阿蘇村		中松二区、中松三区、東下田区、下田区、加勢区、川後田区、喜多区、栃木区、袴野区、沢津野区、黒川区、長野区、乙ヶ瀬区、立野区、新所区、立野駅区、赤瀬区、牧場区	2,000	4,694				
上益城郡御船町		千無田地区の一部、インター団地、フジワ住宅、玉虫住宅	139	347	辺田見【中原団地(105戸、303人)、同団地周辺(3戸、5人)】	108	308	
計			2,317	5,519	計	180	413	

## 罹災証明書の交付申請受付件数等の状況

【市町村報告の取りまとめ / 平成28年5月17日までの累計処理件数】

(単位：件)

市町村名	罹災証明書の 交付申請受付		住家被害認定調査の 実施件数		罹災証明書の 交付	
	開始日	件数	一次調査	二次調査	開始(予定)日	件数
熊本市	4月15日	63,073	45,389	0	4月15日	21,142
宇土市	4月15日	4,066	3,991	86	4月25日	3,709
宇城市	4月25日	6,631	8,700	0	5月24日	0
美里町	4月15日	488	472	0	5月12日	61
宇城管内計		11,185	13,163	86		3,770
荒尾市	4月15日	5	3	0	4月15日	3
玉名市	4月25日	323	283	0	5月11日	53
玉東町	4月30日	119	96	0	5月23日	0
和水町	4月25日	27	27	19	4月25日	24
南関町	4月18日	34	27	0	4月18日	27
長洲町	4月22日	0	0	0	—	0
玉名管内計		508	436	19		107
山鹿市	4月19日	97	89	0	4月19日	89
鹿本管内計		97	89	0		89
菊池市	4月18日	1,992	1,506	0	4月23日	846
合志市	4月20日	3,367	3,013	0	4月20日	2,826
大津町	4月18日	2,637	2,224	0	5月16日	46
菊陽町	4月25日	2,761	2,689	9	5月6日	2,302
菊池管内計		10,757	9,432	9		6,020
阿蘇市	5月10日	1,419	1,204	0	5月10日	909
南小国町	4月25日	137	133	0	5月10日	60
小国町	4月22日	42	42	0	4月25日	42
産山村	5月16日	50	162	162	5月16日	50
高森町	4月25日	36	36	0	4月29日	36
南阿蘇村	4月25日	1,784	4,355	0	5月19日	0
西原村	5月1日	1,970	2,581	0	5月16日	127
阿蘇管内計		5,438	8,513	162		1,224
御船町	4月15日	4,104	1,965	0	5月23日	0
嘉島町	4月15日	669	2,903	0	4月15日	669
益城町	5月1日	10,533	13,978	0	5月20日	0
甲佐町	4月18日	1,777	1,568	23	5月16日	101
山都町	4月22日	260	233	0	5月12日	233
上益城管内計		17,343	20,647	23		1,003
八代市	4月21日	608	391	0	5月2日	391
氷川町	4月24日	421	419	0	4月24日	394
八代管内計		1,029	810	0		785
水俣市	4月15日	2	2	0	5月16日	2
芦北町	4月18日	0	0	0	—	0
津奈木町	4月16日	0	0	0	—	0
芦北管内計		2	2	0		2
人吉市	—	0	0	0	—	0
錦町	—	0	0	0	—	0
あさぎり町	5月2日	3	3	0	5月6日	3
多良木町	—	0	0	0	—	0
湯前町	—	0	0	0	—	0
水上村	—	0	0	0	—	0
相良町	—	0	0	0	—	0
五木村	—	0	0	0	—	0
山江村	—	0	0	0	—	0
球磨村	—	0	0	0	—	0
球磨管内計		3	3	0		3
天草市	4月15日	13	13	0	4月27日	13
上天草市	4月15日	22	22	0	4月19日	22
苓北町	—	0	0	0	—	0
天草管内計		35	35	0		35
合計		109,470	98,519	299		34,180

各件数は、現段階での取りまとめの数値であって、確定値ではありません。

### 3 県等の対応状況

#### (1) 会議開催の状況

- ・ 4月14日(木) 21時26分 熊本県災害対策本部設置(自動設置)
  - ・ 4月14日(木) 22時05分 緊急消防援助隊応援要請
  - ・ 4月14日(木) 22時40分 自衛隊へ災害派遣要請
  - ・ 4月15日(金) 0時30分 第1回災害対策本部会議開催
  - ・ 4月15日(金) 13時00分 第1回政府現地対策本部会議・  
第4回災害対策本部会議合同開催
- }
- ・ 5月18日(水) 16時30分 第30回政府現地対策本部会議・  
第33回災害対策本部会議合同開催

#### (2) 関係機関の活動状況(5月18日13時30分現在)

- ・ 自衛隊 人員 約13,000人、航空機 22機

##### 【5月17日の活動実績】

給水 0カ所 0 t (累計 11,400 t)

給食 0カ所 0食 (累計 904,300食)

入浴 5カ所 1,600人 (累計約 131,600人)

- ・ 県内警察 人員 約1,900人
- ・ 県外警察 人員 約200人
- ・ 日赤 救護班 5班、こころのケア班 2班
- ・ 全国知事会保健師 60班
- ・ DPAT(災害派遣精神医療チーム) 19チーム
- ・ 災害ボランティアセンター 13市町村

(3) 各機関の救出・救助実績状況（5月18日14時現在）

機関名	人数	備考
消防：緊急消防援助隊（陸上）	51	
消防：緊急消防援助隊（航空）	35	
消防：県内消防	209	
警察	159	
海上保安庁	4	
自衛隊	1,255	5月18日0時時点
合計	1,713	

(4) 災害救助法等の適用状況

・災害救助法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

・被災者生活再建支援法

適用日：4月14日

適用区域：県内全域

(5) 激甚災害法の指定状況

指定日：4月25日

(6) 特定非常災害特別措置法の指定状況

指定日：4月28日

(7) 大規模災害復興法の指定状況

指定日：5月10日



総行住第 108 号  
平成 28 年 5 月 16 日

各都道府県住民基本台帳担当課長 殿

総務省自治行政局住民制度課長  
(公印省略)

平成 28 年熊本地震に伴う避難者に対する避難元市町村への避難先の連絡の呼掛けの  
協力について (依頼)

熊本県内の市町村の住民のうち、平成 28 年熊本地震に伴い当該住民の住所地の市町村の区域外の  
場所 (以下「避難先」という。) に避難している者 (以下「避難者」という。) の避難先の情報につ  
いては、避難者の住所地の市町村 (以下「避難元市町村」という。) において被災者台帳や各種手続  
の過程で把握するところですが、熊本県では、避難元市町村における把握に寄与することができ  
よう、避難者が避難元市町村に直接避難先等の情報を連絡する方法も実施することとし、熊本県か  
らこの方法の避難者への周知についての協力依頼があったことから、このたび、避難者に対し、避  
難元市町村に直接避難先等の情報を連絡するよう呼掛けを行うこととしました。

具体的な内容は以下のとおりですので、各市区町村及び各都道府県におかれては、ご協力いた  
だきますようお願いします。また、庁内・庁外の関係部局・関係機関等に対しても、同様のご協力を  
いただくよう依頼をお願いします。

貴職におかれては、この内容を承知の上、域内の市区町村に周知いただくようお願いいたします。

#### 記

1. 各市区町村及び各都道府県は、避難者に対し、次に掲げる避難先等の情報を直接避難元市町村  
に連絡いただくよう、呼掛けを行ってください。

- ① 氏名 (通称が住民票に記載されている外国人住民にあっては、氏名及び通称) 並びにふりがな
- ② 出生の年月日
- ③ 男女の別
- ④ 避難元市町村における住所
- ⑤ 避難先の所在地及び連絡先電話番号
- ⑥ 同一世帯員とともに避難している場合には、当該同一世帯員に係る上記①から⑤までの情報

2. 呼掛けに当たっては、次の事項に留意してください。

- (1) 避難者とは、熊本県内の市町村の住民のうち、平成28年熊本地震の発生に伴い当該住民の住所地以外の場所に避難している者をいいます。
- (2) 避難元市町村とは、避難者に係る平成28年熊本地震に伴い避難しようとする時点での熊本県内の住所地の市町村をいいます。
- (3) 避難元市町村への連絡は、電話によります。  
なお、避難元市町村の電話番号一覧は別紙のとおりです。
- (4) 避難先が変更となった場合には改めて連絡いただくことも併せて呼掛けを行ってください。
- (5) 電話連絡を受けた避難者の本人確認を行うかどうか及び本人確認を行う場合の本人確認の方法については、各市町村の判断によります。
- (6) 提供を受けた避難先等の情報の管理や庁内等での共有など当該情報の取扱いについては、各市町村の個人情報保護条例等により判断してください。

3. 各市区町村及び各都道府県は、避難者による避難先等の情報の電話連絡を促すため、以下のよう周知を行ってください。

(周知例)

- ・ 避難者からの問合せや相談等があった場合に、避難者による避難先等の情報の電話連絡を促す
- ・ リーフレット（別添）を掲示する、リーフレットを持ち帰れるような場所に置く
- ・ ホームページや各種広報媒体等にリーフレットを掲載する等をして、避難者による避難先等の情報の電話連絡を促す

※別添リーフレットは、プリントアウトして掲示等をしたり、ホームページに掲載する等をしてください。

4. 各市区町村及び各都道府県においては、庁内・庁外の被災者支援等の担当部署・機関等に対し、1～3と同様の対応について協力を求めるなど、幅広い展開を行ってください。

(総務省連絡先)

総務省自治行政局住民制度課

担当：館野、川本

電話：03-5253-5517

E-mail：juki@soumu.go.jp

**平成28年熊本地震により  
熊本県内の住民票のある市町村から  
他の市町村へ避難されている皆様へ**

**避難前にお住まいであった市町村に  
(住民票のある避難元市町村に)  
ご連絡をお願いします。**

※避難先が変わられたときもご連絡をお願いします。



○連絡窓口は裏面のとおりです。

○次のことをご連絡ください。

- ・氏名(通称が住民票に記載されている外国人住民は氏名・通称)や生年月日等
- ・避難元の住所
- ・避難先の所在地、連絡先電話番号

※同一世帯員とともに避難している場合にはその方の上記情報も



# 避難元市町村の連絡窓口一覧

## 熊本県

市町村名	連絡窓口名	電話番号
熊本市	生活再建支援課	096-328-2972
八代市	危機管理課	0965-33-4112
人吉市	防災安全課	0966-22-2111
荒尾市	くらしいきいき課	0968-63-1395
水俣市	危機管理防災課	0966-61-1604
玉名市	総合福祉課	0968-75-1121
天草市	防災危機管理課	0969-23-1111
山鹿市	防災対策課	0968-43-1113
菊池市	市長公室	0968-25-7252
宇土市	危機管理課	0964-22-1111
上天草市	福祉課	0969-28-3381
宇城市	市民課	0964-32-1111
阿蘇市	総務課 防災対策室	0967-22-3111
合志市	総務課	096-248-1112
美里町	総務課 防災交通係	0964-46-2111
玉東町	町民福祉課	0968-85-3183
和水町	健康福祉課	0968-86-5724
南関町	総務課	0968-57-8500
長洲町	福祉保健介護課	0968-78-3135
大津町	総務課	096-293-3111
菊陽町	福祉課	096-232-4913
南小国町	総務課	0967-42-1112
小国町	福祉課	0967-46-2116
産山村	総務課	0967-25-2211
高森町	総務課	0967-62-1111
南阿蘇村	住民福祉課	0967-62-9195
西原村	住民課	096-279-3111
御船町	総務課	096-282-1111
嘉島町	町民課	096-237-1111
益城町	総務課	096-286-3111
甲佐町	くらし安全推進室	096-234-1167
山都町	健康福祉課	0967-72-1229
氷川町	総務課	0965-52-7111
芦北町	総務課 防災交通係	0966-82-2511
津奈木町	総務課	0966-78-3111
錦町	総務課	0966-38-1111
あさぎり町	総務課	0966-45-1111
多良木町	総務課	0966-42-6111
湯前町	総務課	0966-43-1111
水上村	総務課	0966-44-0311
相良村	総務課	0966-35-0211
五木村	総務課	0966-37-2211
山江村	総務課	0966-23-3111
球磨村	総務課	0966-32-1111
苓北町	総務課	0969-35-1111



危防第 46 号  
平成 28 年 5 月 17 日

各都道府県防災危機管理担当部局長 様

熊本県知事公室危機管理監

平成 28 年熊本地震に伴う避難者の情報把握に係る協力について（依頼）  
この度の平成 28 年（2016 年）熊本地震に伴い、本県に対し御支援いただき感謝申し上げます。

本縣市町村の住民のうち、今回の地震に伴い当該住民の住所地以外の場所（以下「避難先」という）に避難している者（以下「避難者」という）の避難先等の情報について、被災地の市町村（以下「避難元市町村」という）が、今後被災者台帳の作成等を行うために把握する必要があります。

つきましては、避難者の情報を把握した場合は、下記により避難元市町村へお伝えいただくようお願いいたします。また、管内の市町村、庁内の関係部局に対しても同様の協力をいただくよう周知をお願いします。

おって、国の協力を得て、別添通知（平成 28 年 5 月 16 日付け総行住第 108 号）のとおり、避難者に対し、避難元市町村へ直接連絡するよう呼びかけていただくことも依頼しておりますので、併せて協力いただきますようお願いいたします。

#### 記

#### 1 把握情報の避難元市町村への連絡方法

各都道府県及び各市町村におかれましては、避難者に関する次に掲げる情報を把握した時は、当該避難者の避難元市町村（別添の一覧表参照）にその情報を伝えていただきますようお願いいたします。

- ① 氏名（通称が住民票に記載されている外国人住民にあっては、氏名及び通称）並びにふりがな
- ② 出生の年月日
- ③ 男女の別
- ④ 避難元市町村における住所
- ⑤ 避難先の所在地及び連絡先電話番号
- ⑥ 避難先に同一世帯員とともに居住している場合には、当該同一世帯員に係る上記①から⑤までの情報

#### 2 把握した情報の取扱いについて

市町村長は、災害対策基本法第 90 条の 3 第 4 項の規定に基づき、被災者台帳の作成のため必要があると認めるときは、関係地方公共団体の長その他の者に対して、被災者に関する情報の提供を求めることができるものとされております。

（連絡先）

熊本県知事公室危機管理防災課

担当：那須、鳥井

電話：096-333-2811

メール：nasu-y-dz@pref.kumamoto.lg.jp

避難者・被災者情報 連絡先一覧

	団体名	担当部署名	市町村役場の住所	電話番号
1	熊本市	生活再建支援課	熊本市中央区手取本町1-1	096-328-2972
2	八代市	危機管理課	八代市千斤町新牟田1502-1 千丁支所内	0965-33-4112
3	人吉市	防災安全課	人吉市下城本町1578-1 カルチャーパレス内	0966-22-2111
4	荒尾市	くらしいきいき課	荒尾市宮内出目390	0968-63-1395
5	水俣市	危機管理防災課	水俣市陣内1-1-1	0966-61-1604
6	玉名市	総合福祉課	玉名市繁根本163	0968-75-1121
7	天草市	防災危機管理課	天草市東浜町8-1	0969-23-1111
8	山鹿市	防災対策課	山鹿市山鹿978	0968-43-1113
9	菊池市	市長公室	菊池市隈府888	0968-25-7252
10	宇土市	危機管理課	宇土市旭町504 市民体育館内	0964-22-1111
11	上天草市	福祉課	上天草市大矢野町上1514	0969-28-3381
12	宇城市	市民課	宇城市松橋町大野85	0964-32-1111
13	阿蘇市	総務課 防災対策室	阿蘇市一の宮町宮地504-1	0967-22-3111
14	合志市	総務課	合志市竹迫2140	096-248-1112
15	美里町	総務課 防災交通係	下益城郡美里町馬場1100	0964-46-2111
16	玉東町	町民福祉課	玉名郡玉東町大字木葉759	0968-85-3183
17	和水町	健康福祉課	玉名郡和水町江田3886	0968-86-5724
18	南関町	総務課	玉名郡南関町大字関町1316	0968-57-8500
19	長洲町	福祉保健介護課	玉名郡長洲町大字長洲2766	0968-78-3135
20	大津町	総務課	菊池郡大津町大字大津1233	096-293-3111
21	菊陽町	福祉課	菊池郡菊陽町大字久保田2800	096-232-4913
22	南小国町	総務課	阿蘇郡南小国町大字赤馬場143	0967-42-1112
23	小国町	福祉課	阿蘇郡小国町大字宮原1567-1	0967-46-2116
24	産山村	総務課	阿蘇郡産山村大字山鹿488-3	0967-25-2211
25	高森町	総務課	阿蘇郡高森町大字高森2168	0967-62-1111
26	南阿蘇村	住民福祉課	阿蘇郡南阿蘇村大字河陰145-3	0967-62-9195
27	西原村	住民課	阿蘇郡西原村大字小森3259	096-279-3111
28	御船町	総務課	上益城郡御船町大字御船995-1	096-282-1111
29	嘉島町	町民課	上益城郡嘉島町大字上島530	096-237-1111
30	益城町	総務課	上益城郡益城町大字宮園702	096-286-3111
31	甲佐町	くらし安全推進室	上益城郡甲佐町大字豊内719-4	096-234-1167
32	山都町	健康福祉課	上益城郡山都町浜町6	0967-72-1229
33	氷川町	総務課	八代郡氷川町島地642	0965-52-7111
34	芦北町	総務課 防災交通係	葦北郡芦北町大字芦北2015	0966-82-2511
35	津奈木町	総務課	葦北郡津奈木町大字小津奈木2123	0966-78-3111
36	錦町	総務課	球磨郡錦町大字一武1587	0966-38-1111
37	あさぎり町	総務課	球磨郡あさぎり町免田東1199	0966-45-1111
38	多良木町	総務課	球磨郡多良木町大字多良木1648	0966-42-6111
39	湯前町	総務課	球磨郡湯前町1989-1	0966-43-1111
40	水上村	総務課	球磨郡水上村大字岩野90	0966-44-0311
41	相良村	総務課	球磨郡相良村大字深水2500-1	0966-35-0211
42	五木村	総務課	球磨郡五木村甲字下手2672-7	0966-37-2211
43	山江村	総務課	球磨郡山江村大字山田甲1356-1	0966-23-3111
44	球磨村	総務課	球磨郡球磨村大字渡丙1730	0966-32-1111
45	苓北町	総務課	天草郡苓北町志岐660	0969-35-1111

被災市町村等への人的支援状況

平成28年5月18日  
総務部・健康福祉部

1. 県職員の派遣（情報収集員、避難所支援職員、役場業務支援職員）

	熊本市	八代市	人吉市	荒尾市	水俣市	玉名市	天草市	山鹿市	菊池市	宇土市	上天草市	宇城市	阿蘇市	合志市
現在派遣者数	2	1	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1	8	1
派遣者数累計	383	28	5	3	3	28	3	28	58	87	16	71	351	28
	美里町	玉東町	大津町	菊陽町	小国町	南小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町
現在派遣者数	1	1	3	1	0	0	0	1	15	7	1	1	59	7
派遣者数累計	29	28	95	58	5	5	5	33	866	512	59	59	2,567	173
	山都町	氷川町	芦北町	津奈木町	錦町	あさぎり町	多良木町	湯前町	球磨村	苓北町	計			
現在派遣者数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	116			
派遣者数累計	58	28	7	3	3	4	4	4	13	1	5,711			

※ 各広域本部及び地域振興局が設置する「地方災害対策本部」からの派遣は除く。

2. 県外自治体からの職員派遣

平成28年5月16日現在

	熊本県	宇土市	宇城市	阿蘇市	西原村	南阿蘇村	御船町	嘉島町	益城町
現在派遣者数	41	46	30	32	62	131	49	27	187
派遣者数累計	1,427	1,276	707	1,731	1,157	3,302	1,394	637	3,852
主な派遣元団体		長崎県、沖縄県、全国知事会	鹿児島県、全国知事会	長崎県、宮崎県	佐賀県	大分県、全国知事会	山口県、全国知事会	静岡県、福島県	福岡県、関西広域、全国知事会
	大津町	菊池市	菊陽町	甲佐町	山都町	計			
現在派遣者数	22	28	19	32	0	706			
派遣者数累計	335	697	390	709	101	17,715			
主な派遣元団体	関西広域	長崎県	福岡県、関西広域	鹿児島県、全国知事会	宮崎県				

※ 熊本市への4月22日の現在派遣者数は、国及び他自治体等からの合計人数1,070人。  
※ 「熊本県」欄の人数は、九州・山口9県被災地支援対策本部等関係者を計上。

### 3. 県内市町村からの職員派遣

	宇城市	阿蘇市	大津町	菊陽町	南阿蘇村	御船町	益城町	甲佐町	西原村	計
現在派遣者数	0	0	0	4	15	0	6	8	0	33
派遣者数累計	30	16	15	23	340	30	178	180	6	818
主な派遣元団体	水上村	球磨村	相良村	相良村、五木村、山江村	荒尾市、山鹿市、和水町、長洲町、あさぎり町、山江村、芦北町、錦町	水上村	多良木町、湯前町	上天草市、天草市	湯前町	

※県市長会と県町村会の災害時相互応援協定に基づく職員派遣の派遣者数を計上。

### 4. 保健師の派遣

所管保健所	熊本	県庁	宇 城				御 船					
			宇城保健所	宇土市	宇城市	美里町	御船保健所	御船町	嘉島町	益城町	甲佐町	山都町
現在派遣者数	熊本市で対応	0	1	6	4	0	2	10	2	29	4	0
派遣者数累計		4	34	177	116	32	81	219	90	786	89	27
所管保健所	菊 池			阿 蘇								計
	大津町	菊陽町	菊池市	阿蘇保健所	阿蘇市	南小国町	小国町	産山村	高森町	南阿蘇村	西原村	
現在派遣者数	7	0	0	4	2	0	0	0	0	8	12	91
派遣者数累計	179	110	37	96	267	10	0	4	4	288	368	3,018

### 【総括】

	現在派遣者数	派遣者数累計
県職員の派遣	116	5,711
県外自治体からの職員派遣	706	17,715
県内市町村からの職員派遣	33	818
保健師の派遣	91	3,018
総計	946	27,262

地震後の廃棄物の処理状況について

環境生活部循環社会推進課 (H28. 5. 18 14:00 現在)

1 廃棄物処理施設の状況

(1) 一般廃棄物処理施設（市町村又は一部事務組合が管理）

- 県内 73 施設（92 設備）\*のうち、13 施設（19 設備）が被災。
  - \* 内訳 ・ ゴミ焼却場 25 施設（44 焼却炉） ・ 最終処分場：25 施設
  - ・ ゴミ固形燃料（RDF）化施設：2 施設 ・ し尿処理場：21 施設
- 現時点で 5 施設（8 設備）が復旧していない。復旧していない施設の状況、対応状況は次のとおりで、広域調整を実施中。

○停止中のゴミ処理施設（※県内処理能力計約 2,000 t / 日）

団体名	施設名 処理能力	種類	被災・復旧状況	復旧 時期	ゴミ対応状況
熊本市	東部環境工場 (1号炉) 300 t / 日	ゴミ 焼却	ボイラー破損のため1号炉停止中。	1号炉 復旧工 事中	福岡市、北九州市、山鹿植木 広域行政事務組合、有明広域 行政事務組合、人吉球磨広域 行政組合の施設で処理中。
御船町甲佐 町衛生施設 組合	御船甲佐ク リーンセン ター (1号炉・2号炉) 48 t / 日	ゴミ 焼却	建屋損傷及び焼却 施設の一部損傷の ため稼働停止中。4 月末にメーカーによる 調査を実施。	10月 末頃	宇城広域連合及び山都町の 施設で処理中。
益城、嘉島、 西原環境衛 生施設組合	益城クリー ンセン ター (1号炉・2号炉) 80 t / 日	ゴミ 焼却	建屋及び焼却施設 の損傷のため稼働 停止中。地震後より メーカーによる点検、修 復を実施中。	復旧工 事中	宇城広域連合及び有明広域 行政事務組合の施設で処理 中。
阿蘇広域行 政事務組合	大阿蘇環境セ ンター 未来館 (1号機・2号機) 88 t / 日	RDF	施設の損傷のため 稼働停止中。	不明	大分市の施設で処理中。 併せて県内他施設での処理 も調整中。

○し尿処理施設

団体名	施設名	被災状況	再稼働時期	し尿対応状況
熊本市	秋津浄化セン ター	地中埋管が破損したため、稼働 停止中。(地中埋管からの漏水 防止済み。)	不明	中部浄化センターに搬入 し処理中。

(2) 産業廃棄物処理施設（民間管理）

- 主要な 46 施設のうち、被害が確認されたのは 2 施設。(配管の破損及び焼却炉の損傷)
- 現時点で 1 施設は復旧し、残り 1 施設は補修中。

## 2 災害廃棄物等の処理に関する対応状況

### (1) 災害廃棄物処理(災害ごみ)の体制

- ① 災害で発生した「災害ごみ」は、一般廃棄物として市町村が処理することとなっている。今回は大規模な災害であり単独の市町村では処理できないことから、支援要請のあった20市町村については、県との協定に基づき一般社団法人熊本県産業廃棄物協会が処理を支援中。

※産業廃棄物協会が対応している市町村(20市町村)

益城町、宇土市、西原村、美里町、御船町、和水町、嘉島町、甲佐町、宇城市、南関町、八代市、玉名市、阿蘇市、南阿蘇村、産山村、山都町、菊陽町、南小国町、菊池市、玉東町

- ② 県では、同協会との連絡、調整、市町村業務の支援(4月15日・5月3日環境省通知の通知、4月28日・5月10日市町村業務説明会等)、家屋解体ごみも含めた災害廃棄物の量の推計、処理実行計画の策定作業を行っている(環境生活部環境局循環社会推進課内の災害廃棄物処理チームが担当)。

また、5月18日(水)、環境省、県(知事)、関係市町村(災害廃棄物が発生した市町村)及び関係団体による「熊本県災害廃棄物処理対策会議」を開催。「災害廃棄物処理の基本方針」を決定。(別紙)

### (2) 国、他自治体からの専門的助言・支援

- ① 国が災害廃棄物処理支援チーム(D.Waste-Net)派遣

環境省が、災害廃棄物処理の科学的・技術的知見を有する専門家チームを派遣。4/15(金)熊本入りし、県、各市町村へ助言中。

- ② 全国知事会等を通じた専門家派遣

全国自治体の経験ある職員が来熊し、災害廃棄物の処理・事務対応について助言中。

- ・岩手県：3人(4月21日～25日)
- ・宮城県：1人(4月18日～)、4人(4月25日～5月17日)
- ・仙台市：2人(4月22日～)
- ・東京都：(5月16日～)

### (3) 災害ごみの処理の状況

- ① 収集

○通常のごみステーションで災害廃棄物の収集を行っている市町村(3市)

熊本市、宇土市、宇城市

○仮置場(集積場)を設置している市町村(26市町村、( )内は仮置場数。計57カ所。)

益城町(1、別途2次仮置場を増設中)、西原村(1)、美里町(2)、御船町(4)、和水町(2)、嘉島町(2)、甲佐町(5)、南関町(1)、玉名市(1)、阿蘇市(5)、南阿蘇村(7)、山都町(3)、産山村(1)、菊池市(2)、合志市(5)、大津町(2)、菊陽町(2)、氷川町(1)、芦北町(1)、小国町(1)、南小国町(1)、玉東町(1)、八代市(2)、高森町(1)、宇城市(1、ステーション回収以外に別途設置)、宇土市(2、ステーション回収以外に別途設置)

② 処理

各市町村、一部事務組合、市町村からの要請を受けた上記の県産業廃棄物協会等が運搬、処理を実施中。

③ 収集・処理への他自治体からの協力

公益社団法人全国都市清掃会議（廃棄物処理事業を実施している全国の市区町村・一部事務組合等で組織）が、生活ごみや片づけごみの分別収集・運搬支援のため、作業要員を派遣。

○益城町へ

- ・神戸市：4月22日～5月10日 収集実施
- ・横浜市：5月11日 収集開始

○熊本市へ

- ・福岡市：4月21日 収集と処理受入開始
- ・広島市：4月22日 収集開始
- ・北九州市：4月22日 収集と処理受入開始
- ・日向市：4月22日 収集開始
- ・松山市：4月24日 収集開始
- ・京都市：4月24日 収集開始
- ・長崎市：4月25日 収集と処理受入開始
- ・諫早市、島原市及び県央県南広域環境組合：4月26日 収集と処理受入開始
- ・大村市：4月26日 収集と処理受入開始
- ・佐世保市：4月27日 収集と処理受入開始
- ・佐賀市：4月28日 収集と処理受入開始

○菊池環境保全組合（仮置場分）へ

- ・鹿児島市及び久留米市：4月27日 収集と処理受入開始

○西原村

- ・佐賀市：4月26日 収集開始

また、全国知事会等を通し、他県、市町村職員が仮置場での誘導・選別に協力中。

(4) 避難所等のし尿処理の状況

県と熊本県環境事業団体連合会の「災害時支援協定」に基づき、市町村の要請を受けて、同連合会が仮設トイレを設置し、汲み取り、市町村の処理施設への運搬を実施。

○市町村（熊本市除く）が設置した仮設トイレ（594基、うち県が設置手配を行ったもの298基）

菊池市 0基（1基減）、益城町 437基、大津町 16基、美里町 7基、西原村 27基、嘉島町 10基（4基減）、南阿蘇村 40基、宇土市 7基（12基減）、宇城市 19基（22基



減)、阿蘇市 23 基、菊陽町 0 基 (14 基減)、御船町 4 基 (10 基減)、甲佐町 4 基 (2 基減)

○熊本市が設置した仮設トイレ数 (37 基、27 基減)

中央区 0 基、東区 23 基、西区 0 基、南区 8 基、北区 6 基

(参考) 熊本市の災害ごみの収集実績 (熊本市環境局廃棄物計画課聴き取りによる)

直近 3 日間を記載

(単位: t)

	東西環境工場	扇田環境センター	戸島仮置場	民間処理施設	計	備考
5/15(日)	76	528	816	24	1,444	
5/16(月)	462	1,464	229	0	2,155	
5/17(火)	439	1,531	409	1	2,380	
4/16からの 累計	5,199	40,236	25,611	25	73,071	

### 3 家屋の解体費用の国庫補助について

- ・ 5月3日付け環境省から「市町村が行う全壊又は半壊家屋の解体費用が国庫補助の対象」とする通知があった。(市町村が発行する罹災証明と所有者の同意が必須)
- ・ 翌日、当国庫補助に関し、「平成28年熊本地震関係損壊家屋の解体撤去について」を広報課を通じてマスコミへ依頼するとともに、各市町村に対し同内容について情報提供を行った。(内容については、県ホームページにも掲載)
- ・ 5月10日(火)県庁において、「第2回平成28年熊本地震に伴う災害廃棄物処理等に関する説明会」を開催し、市町村、一部事務組合、広域連合を対象に、環境省から災害廃棄物等処理に係る補助金制度等の説明が行われた。

## 平成28年熊本地震 災害廃棄物処理の基本方針

### (1) 基本方針の位置付け

「熊本県災害廃棄物処理実行計画」(※)の策定にあたり、基本的な処理の方針を定める。

(※) 廃棄物処理法第5条の5第2項第5号の規定により策定した熊本県災害廃棄物処理計画(H28.3月策定)に基づくもの。

### (2) 処理の対象

平成28年熊本地震により発生した災害廃棄物

### (3) 処理主体

市町村(廃棄物処理法第4条第1項)

#### 【県の役割】

- ・ 災害廃棄物を迅速、円滑に処理するための広域調整
- ・ 今回の被害の甚大さを踏まえ、被災市町村による処理が困難な事務については、地方自治法に基づく事務の委託により県が処理(第2次仮置場の設置運営等)

### (4) 災害廃棄物の発生量推計

現時点で概ね100万トンから130万トン

### (5) 処理期間

発災後、2年以内の処理終了を目標  
(損壊家屋の解体撤去の進捗等による)

### (6) 処理方法

- ・ 環境負荷の軽減と資源の有効活用の観点から、可能な限り再生利用(リサイクル)と減量化を図り、埋立て処分量を低減
- ・ 原則的に市町村の一般廃棄物処理施設で処理  
→ 困難な場合は、県が国や関係自治体、地元事業者と調整のうえ、県内の一般廃棄物処理施設や産業廃棄物処理施設(民間)を活用。場合によっては、県外の処理施設を活用

### (7) 財源

- ・ 環境省の補助制度を活用
- ・ 国に対して必要な財政支援を要望

平成28年5月18日 15:00現在

事業者	状況	断水戸数	応援市町村
南阿蘇村	破損給水管の修繕中。久木野地区等は復旧済み。長陽地区は時間を要する。給水車対応(鹿児島市、いちき串木野市)中。	914 (※約710)	福岡市、大分市
西原村	漏水調査・補修中、一部地域において飲用制限付きで通水開始。塩ビ管を使用している区間の損傷が激しい状況。給水車(延岡市、都城市)及び給水タンク(福岡市)対応中。	388 (※約140)	福岡市、那覇市
御船町	1地区で断水(漏水箇所調査・補修中)。給水車対応中(肝付町)。	160 (※約100)	
益城町	漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(福岡市、糸島市、北九州市、大津菊陽水道企業団)。	660 <sup>(注)</sup> (※約935)	宮崎市、佐賀市、串間市、東京都、長崎市、北九州市、鹿児島市、久留米市、伊万里市
宇城市	小川町で試験通水中、漏水調査中。		

断水戸数合計 約2,100 (うち※約1,885)

※( )内の数字は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告があった戸数(厚労省調査 H28.5.15 17:00現在)

注) 益城町については、上記地域内において仮設管設営等による応急復旧で通水している箇所があるため、断水戸数が( )内の数字より小さくなっている

## 土木部における被害状況及び復旧・復興に向けた動き

平成28年5月18日 14:30 現在

項目1	被災者の方々への住まい支援について	
内 容	1. 応急仮設住宅の建設について	
	新しく着手する市町村	無し 追加戸数や他の団地の建設地、配置計画等について協議中
	既に建設着手した市町村(13市町村)	熊本市(96戸)、宇土市(66戸)、宇城市(60戸)、阿蘇市(45戸)、大津町(33戸)、南阿蘇村(99戸)、西原村(302戸)、嘉島町(161戸)、御船町(65戸)、益城町(677戸→747戸)、甲佐町(90戸)、山都町(6戸)、氷川町(28戸)
	建設に向けた協議を行っている市町村(3町村)	美里町、菊陽町、産山村 建設地、配置計画等について協議中
※着手戸数(今回着手含む) 13市町村 36団地 1,798戸		
2. 県営住宅の無償提供について		
熊本市・菊陽町内の県営住宅62戸について、提供済み。		
3. 公務員(国家公務員、県職員、教職員)住宅の無償提供について		
障がい者、高齢者、子育て世帯等を優先して住居を提供(全186戸)。受付数172、本日抽選。		
4. 独立行政法人住宅の無償提供について		
障がい者、高齢者、子育て世帯等を優先して住居を提供(全57戸)。本日から受付開始。		

項目 2

被災建築物・被災宅地の危険度判定について

内 容

1. 被災建築物応急危険度判定について

【5月17日現在】

市町村名	判定件数(累計)				判定士数(累計)		
	調査済	要注意	危険		県外	県内	
熊本市	27,768	13,101	9,232	5,435	2,957	2,670	287
その他市町村	26,453	8,504	8,238	9,711	3,567	2,934	633
計	54,221	21,605	17,470	15,146	6,524	5,604	920

その他市町村: 益城町、西原村、御船町、菊陽町、宇土市、南阿蘇村、高森町、甲佐町、山都町、宇城市、美里町、霧島町、氷川町、菊池市、大津町、阿蘇市、南小国町  
 当初予定分完了: 4月30日(全18市町村) ※緊急性の高い地区、施設等  
 当初予定分以外実施: 益城町、熊本市、西原村、氷川町、宇土市、霧島町、宇城市、御船町、菊陽町、菊池市、阿蘇市、大津町、甲佐町、南阿蘇村、美里町

2. 被災宅地危険度判定について

【5月17日現在】

市町村名	調査件数(累計)						判定士等(累計)		
	調査済	要注意	危険	簡易調査	判定不能等		県外	県内	
熊本市	4,919	250	605	417	3,635	12	785	780	5
その他市町村	10,941	361	920	1,854	7,604	202	1,393	1,393	0
計	15,860	611	1,525	2,271	11,239	214	2,178	2,173	5

その他市町村: 益城町、西原村、御船町、大津町、南阿蘇村

※ 下線部分が今回追加箇所

## 1. 被害状況

### ○人的被害 【前回報告から変更なし】

- ・介護老人保健施設(熊本市) 17人 (外傷、打撲程度)
- ・グループホーム(御船町) 1人 (入居者軽傷)

### ○物的被害

- ・児童養護施設等 8 玄関ひび割れ、瓦落下、室内壁ひび割れ、建物の基礎ズレ
- ・救護施設 2 外壁タイルはがれ、クラック、瓦落下
- ・民間シェルター 1 壁はがれ、玄関ドア破損 等
- ・高齢者関係施設 447 水、ガラス割れ、外壁ひび 等
- ・障がい者関係施設 153 外壁ひび割れ、建物半壊、地盤沈下等
- ・精神科病院 26 外壁ひび、ガラス割れ、天井・内壁破損等
- ・病院等 453 壁はがれ等
- ・保育所等 418 外壁ひび、ガラス割れ等
- ・その他(県有施設) 3 動物管理センター、福祉総合相談所、食肉衛生検査所

## 2. 医療機関等への支援

- ・断水等の影響を受け、4月16日、透析患者の県外受入協力を依頼(隣接各県、隣接県医師会)
- ・被災に伴う小児科医療不足に対し、4月18日、小児科医師の派遣を依頼(日本小児科学会会長、日本小児救急医学会会長宛て)
- ・避難所における口腔ケアを実施するため、4月19日、歯科医師及び歯科衛生士の派遣を依頼(日本歯科医師会会長宛て)
- ・被災に伴う産婦人科医療不足に対し、4月22日、産婦人科医師の派遣を依頼(日本産科婦人科学会理事長、日本産婦人科医会会長宛て)
- ・休診中の阿蘇立野病院については、同病院を運営する医療法人による「上村ぬくもり診療所」(南阿蘇村河陽)の開設を5月13日付けで許可(6月上旬までに診療開始予定)

## 3. 医療救護現地対策室

- ・避難所避難者等の保健医療ニーズを保健所長に集約する体制を構築
- 【救護班の状況】
- ・4月19日、DMAT活動の円滑な引継・移行を図るため、JMAT(医師会)、AMAT(全日病)、DPAT(精神医療)等全関係者約70名による合同の「急性期後における地域災害保健医療提供体制連絡調整会議」を開催
- ・各避難所のニーズに応じて、救護班13班を派遣(1班5人程度[医師1名、看護師2名、薬剤師1名、業務調整員1名を基本])
- ・4月19日、全国知事会に対して救護班35班の派遣、支援を依頼
- ・4月20日から順次受付後、保健所等を中継し、被災地に派遣
- ・4月25日、全国知事会に対して救護班36班の延長派遣を依頼
- ・5月6日、全国知事会に対して救護班15班の延長派遣(5/11~5/17)を依

頼

- ・5月17日、全国知事会救護班の活動終了以降、地元医師会、日赤等と連携しながら地域医療機関への円滑な引継を図る

#### 4. 保健活動の状況

##### <保健師>

- ・県内外の保健師により、避難所等において、避難者の健康状態や避難所の衛生状態等を把握し、感染症予防やエコノミークラス症候群及び熱中症の予防啓発等の保健指導や医療及び福祉との調整等を実施。また、在宅避難者への健康調査訪問も開始。
- ・県外保健師チーム（1班3人程度〔保健師2名、事務1名を基本〕）の派遣は、宇城管内は5月末で終了、菊池・御船・阿蘇管内は6月以降も継続支援を依頼（一部町村は7月以降の継続支援も想定）  
→34都道府県・政令市等から60班派遣

##### <管理栄養士>

- ・県内外の管理栄養士により、避難者の栄養状態や食事状況等を把握し、食生活支援を実施。  
→19都道府県・政令市等から19名派遣
- ・JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）が保健所管理栄養士の指導のもと、保健活動チームと帯同して避難所を巡回し、避難者の栄養状態の確認及び個別指導を実施。

#### 5. DPATの要請

- ・活動中のDPAT 19チーム。当初は主に入院機能を喪失した精神科病院の患者（7病院計591名）の他病院等への搬送等を支援。
- ・現在は、避難所等の住民等を精神保健・医療面から支援（5月14日阿蘇保健所及び南阿蘇村白水庁舎の活動拠点を精神保健福祉センターの活動拠点に統合）。  
※DPAT（Disaster Psychiatric Assistance Team）：災害派遣精神医療チーム

#### 6. 社会福祉施設等への応援職員派遣の状況

5月17日（火）時点における各施設からの応援職員派遣要望は合計で96人。これに対し、同日時点での応援職員受入れ人数は90人。

#### 7. 在宅の障がい者の状況把握について

日本相談支援専門員協会や日本障がいフォーラム（JDF）などの全国組織が、手帳の情報を基に在宅の障害者の状況調査を実施中。（熊本市、益城町）  
※相談支援専門員：障害福祉サービスの利用計画作成や地域生活への移行・定着に向けた支援など全般的な相談支援を行う。

#### 8. 在宅の高齢者の状況把握と支援について

日本介護支援専門員協会及び熊本県介護支援専門員協会が、地域包括支援センターの活動支援のため、介護支援専門員を派遣。在宅の高齢者の状況確認や相談対応等を実施。上益城・阿蘇地域・熊本市で重点的に活動を実施。4月23日～5月17日に延べ418名の介護支援専門員を派遣。実態把握調査実施件数は4,870件。

#### 9. 認知症対策の状況

- 認知症に関する悩みや心配事の相談窓口である熊本県認知症コールセンター「認知症ほっとコール」（県と熊本市で公益社団法人認知症の人と家族の会熊本県支部に委託）について、通常は水曜日定休日のところ5月中は休まず毎日相談を受付。

	期 間	相談受付件数	1日平均	営業日数
震災前	4月1日～14日	59件	4.9件	12日
震災後	4月15日～30日	61件	5.1件	12日
震災後	5月1日～10日	100件	10件	10日

- 県認知症介護指導者の会等が、避難所等における高齢者等向け簡易デイサービス「避難所カフェ」 {5月18日(水)西原村「気晴らしサロン」} を実施。

#### 10. “すまい”支援PTの設置

熊本地震によって住宅を失われた被災者の皆さんが、安定した環境の中で、希望を持って生活再建に取り組んでいただけるようプロジェクトチームを設置。

#### 11. 仮設住宅への対応

- 民間賃貸住宅を活用したみなし仮設住宅について、不動産関係団体に無料相談窓口を開設し、空き住戸の情報を提供している。

4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施、4月28日(木)から申込書等の配付を開始。

- 補修のうえ、みなし仮設住宅として提供する場合は、一定の範囲内で補修費の支援を行うことを決定。

5月17日(火)、18日(水)、民間賃貸住宅の管理者やオーナー向けの説明を実施。

- 応急仮設住宅については、16市町村から建設の要望があり、建設用地の選定等を進めている。このうち、13市町村については工事に着手。

- 5月2日(月)応急仮設住宅建設に係る市町村担当者会議を開催。

- 5月3日(火)から県及び熊本市で雇用促進住宅の入居申込の受付開始。

(第1回5月3日～6日135戸。第2回6月7日～10日500戸程度)

- 全国の都道府県に対して、公営住宅等の一時避難先の供与、各県独自で実施している旅館・ホテル等を活用した受入支援の情報提供を依頼した。

また、九州各県に対しては、これに加え、要配慮者等に対する旅館・ホテルなどの宿泊施設での受入れについて依頼した。現在対応しているのは、福岡県、佐賀県、長崎県、鹿児島県、宮崎県。

- 5月6日(金)から、公務員住宅(186戸)の入居申込の受付開始(～5月17日(火))。

#### 12. 被災者の住宅の応急修理について

災害救助法に基づく被災者住宅の応急修理について、実施要領を策定。4月26日(火)市町村担当職員向けの説明会を実施。

#### 13. 被災者生活再建支援法の適用

住宅の損害程度に応じた、基礎支援金及び住宅の再建方法に応じた加算支援金が支給される。

該当市町村：県内市町村 負担割合：国1/2、県1/2

#### 14. ボランティアの活動状況



- 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク及び県内のNPO団体との事務連携会議を開催し、情報・課題を共有。
  - 益城町をはじめ災害ボランティアセンターの開設本格化  
→開設13市町村  
(宇土市、菊池市、宇城市、南阿蘇村、御船町、嘉島町、益城町、山都町、熊本市、大津町、菊陽町、西原村、甲佐町)
  - 県HPに各市町村のボランティアセンターや、その他NPO等ボランティア団体の支援状況の情報を掲載。
  - 県介護福祉士会と日本介護福祉士会が、益城町や熊本市、南阿蘇村等の施設や避難所に介護福祉士を派遣。
  - 介護福祉士養成校の学生が、介護福祉士会と連携し、避難所で生活する高齢者等への支援を開始(4/30~)。
15. 高齢者や障がい者等への宿泊施設の提供(5/16 12:00時点)
- 高齢者や障がいをお持ちの方で避難所等での生活に特別の配慮が必要な方を対象に旅館やホテルを提供(790人分の施設を確保している中で106組240人に対して提供)
  - 特別に配慮の必要な妊産婦等について、避難所巡回の保健医療チームが一時避難が必要と判断した場合、児童入所施設等への受け入れを行う。(5/3~ 1組2人を受入)
16. 避難所の過密緩和支援
- 避難所(益城町)の過密緩和のために旅館・ホテルや豊野少年自然の家等への避難誘導を支援。(4/27~。5月17日現在326人申し込み)
17. 被災者に係る医療・介護の一部負担金・利用料の免除に係る特別対策
- 医療機関等(介護サービス事業所等を含む。)の窓口で、被災していると申告した医療・介護の被保険者については、一部負担金・利用料の支払いを猶予し、保険者が後日免除を行う東日本大震災類似の特別対策を実施する(県内全市町村が実施)。
18. 感染症対策
- 避難所での感染症予防について啓発(ポスターの活用等)
  - 消毒用品等の調達  
(塩素系消毒: 2,400本、アルコール消毒液12,000本)
19. 被災後の子ども相談
- 県内3か所の児童相談所において、地震や避難生活の影響で精神的に不安定になっている子どもを抱えた保護者からの電話相談受付中。
  - 児童相談所では、避難所回りを実施。
  - 熊本県発達障がい医療センターが、5月7日(土)に熊本大学医学部附属病院山崎記念会館で、学校関係者及び子どもの診療に関わる医療関係者等を対象に発達障がい児を含めた被災時の子どもへの対応についてセミナーを開催。
20. 義援金(5月18日(水)12時現在) 9,269,535,776円  
上記金額には日本赤十字社及び共同募金会から県に入金された分を含む。
- 5月2日(月)13:30から第1回義援金配分委員会を開催。被災者の早期の生活再建に向け、市町村への第1次配分について、配分対象・基準及び配分額

を決定した。

○5月6日（金）、第1次配分の義援金を市町村へ送金。

2 1. 緊急小口資金貸付の特例措置（熊本県社会福祉協議会）

○低所得者を対象とした緊急小口資金（当座の生活費等で原則1世帯当たり10万円）の「特例措置」として、対象を被災世帯に拡大し貸付を実施。

○5月6日（金）から熊本市・宇土市・阿蘇市・南阿蘇村・西原村で先行実施。  
その後5月9日以降は他の市町村も実施。

（5/17現在 貸付申込件数4,899件）

◆建設に着手した仮設住宅(13市町村 36団地 1,798戸)

H28.5.18現在

市町村	名称(仮称)	申込受付	整備戸数(戸)	完成予定時期
西原村	小森第1仮設団地(こもり)	5/16~6/14	50戸	6月中旬
	小森第2仮設団地(こもり)	6/1~6/5	82戸	6月下旬
	小森第3仮設団地(こもり)		87戸	6月下旬
	小森第4仮設団地(こもり)		83戸	6月下旬
甲佐町	白旗仮設団地(しらはた)	5/16~5/31	90戸	6月中旬
益城町	津森仮設団地(つもり)	5/21~6/3	73戸	6月中旬
	飯野仮設団地(いいの)		35戸	6月中旬
	広安仮設団地(ひろやす)		53戸	6月中旬
	益城町テクノ仮設団地		516戸	7月中旬
	安永仮設団地(やすなが)※3		70戸	7月上旬
嘉島町	近隣公園仮設団地(きんりん)	5/22、26~31	39戸	6月中旬
	児童公園仮設団地(じどう)	5/21、26~31	19戸	6月中旬
	金畑公園仮設団地(きんばた)	5/23、26~31	15戸	6月中旬
	宮ノ前公園仮設団地(みやのまえ)	5/25、26~31	15戸	6月中旬
	下仲間公園仮設団地(しもなかま)	5/25、26~31	21戸	6月中旬
	北甘木公園仮設団地(きたあまぎ)	5/24、26~31	16戸	6月中旬
	上川原公園仮設団地(かみかわはら)	5/22、26~31	14戸	6月中旬
	同尻公園仮設団地(どうじり)	5/22、26~31	8戸	6月中旬
	西原公園仮設団地(にしばる)	5/24、26~31	14戸	6月中旬
宇土市	高柳仮設団地(たかやなぎ)	5/16~6/14	42戸	6月中旬
	境目仮設団地(さかいめ)		24戸	6月中旬
宇城市	当尾仮設団地(とうのお)	5/24~6/5	30戸	6月中旬
	南出村仮設団地(みなみでむら)		20戸	6月中旬
	豊野仮設団地(とよの)		10戸	6月中旬
御船町	旧七滝中仮設団地(きゅうななたきちゅう)		24戸	6月中旬
	木倉仮設団地(きのくら)		19戸	6月中旬
	高木仮設団地(たかき)		22戸	6月中旬
南阿蘇村	長陽運動公園仮設団地(ちょうよううんどうこうえん)	5/22~6/7	56戸	6月中旬
	岩坂仮設団地(いわさか)		43戸	6月中旬
大津町	室仮設団地(むろ)		33戸	6月中旬
山都町	原仮設団地(はら)	入居者決定済	6戸	6月中旬
阿蘇市	内牧仮設団地(うちのまき)	5/10~5/31	19戸	6月中旬
	三久保仮設団地(みくぼ)※3		26戸	6月中旬
氷川町	野津仮設団地(のづ)		14戸	6月中旬
	鹿島仮設団地(かしま)		14戸	6月中旬
熊本市 ※2	城南町塚原仮設団地(じょうなんまちつかはら)		96戸	6月中旬

---

※1 応急仮設住宅の建設所在地は大津町

※2 熊本市建設分

※3 5月19日着手予定

◆建設に向けた協議をおこなっている市町村

(3町村) 美里町、菊陽町、産山村

## 学校再開に向けた学校支援のための職員派遣の状況

平成28年5月18日 教育政策課

### 1 県教育庁からの職員派遣

#### ① スクールカウンセラー(SC)の派遣

##### 1) 小中学校(熊本市除く)

宇城、菊池、阿蘇、上益城圏域内の公立学校に4月19日以降、順次緊急派遣。

【SC派遣延べ人数】

平成28年5月18日現在

		宇城	菊池	阿蘇	上益城	合計
小学校	通常配置	12	12	12	10	46
	緊急派遣	3	2	5	28	38
	合計	15	14	17	38	84
中学校	通常配置	48	72	24	36	180
	緊急派遣	0	0	2	4	6
	合計	48	72	26	40	186
合計	通常配置	60	84	36	46	226
	緊急派遣	3	2	7	32	44
	合計	63	86	43	78	270

※ 上記4管内以外に、通常配置SC派遣延べ人数

小学校 68人 中学校 228人

##### 2) 県立高校

県立高校54校(分校3校を含む)すべてにSCを配置。

#### ② 学校支援のための職員派遣

学校運営支援のため、西原村、南阿蘇村、御船町、益城町等に、5月9日以降、県教育庁の職員を適宜派遣

派遣校数:小学校3校、中学校5校、県立高校1校

### 2 他都道府県からの職員派遣状況

① 授業における学習支援、児童生徒の心のケア等のため、全国知事会等を通じて、19都府県(東京都、大阪府、京都府、岡山県など)から教職員・養護教諭等を受入れ、菊池、阿蘇、上益城圏域の小中学校に派遣。

派遣校数及び人数:20校(小学校14校、中学校6校)に計36人

② 学校施設の復旧に係る応急対策の設計・施行、復旧方法検討のための調査・進行管理等のため、全国知事会等を通じて、建築等の専門技術者を受入れ。

派遣受入人数:2名(福岡県)

③ 避難所の運営支援、学校の再開支援等のため、兵庫県震災・学校支援チーム(EARTH)延べ52名、徳島県学校支援チーム延べ18名を4月16日以降受入れ、小中学校等に派遣し、各種支援を実施。

派遣校数:小中学校53校、県立学校13校

問い合わせ先  
教育政策課(齋藤、入田)  
直通096-333-2673

## 被害状況報告（第32報）

平成28年5月18日：14時現在  
教育庁施設課

### 1 県立学校の被災状況（報告分）

#### (1) 県立高等学校 54校中 43校が被災

##### ① 被災校

・ 済々黉、熊本、第一、第二、熊本商業、熊本工業、熊本農業、熊本西、熊本北、東稜、湧心館、宇土、松橋、小川工業、御船、甲佐、矢部、荒尾、玉名、玉名工業、北稜、南関、鹿本、鹿本商工、菊池、菊池農業、大津、翔陽、阿蘇中央、高森、八代、八代東、八代清流、八代工業、八代農業、八代農業泉分校、水俣、人吉、南稜、球磨工業、多良木、苓明、苓洋

##### ② 主な被害

・ 給水管・水道管破裂、高架水槽及び給水管破損、建物コンクリート剥離、天井材落下・破損、地面隆起 等

#### (2) 特別支援学校 17校中 14校が被災

##### ① 被災校

・ 盲、熊本聾、熊本支援、松橋支援、松橋東支援、菊池支援、黒石原支援、天草支援、松橋西支援、荒尾支援、小国支援、大津支援、ひのくに支援、かがやきの森支援、

##### ② 主な被害

・ ガラス散乱、水道破裂、高架水槽給水管破損 等

### 2 公立小中学校等の被災状況（報告分）

#### (1) 45市町村中 30市町村（+1）が被災

##### ① 被災市町村数・学校数 30市町村・組合380校（+8）（報告分）

・ 熊本市157校、八代市33校、人吉市2校、荒尾市4校（+1）、玉名市18校、菊池市9校、宇土市13校、上天草市12校、宇城市18校、阿蘇市10校、合志市11校（+1）、美里町5校、玉東町2校、和水町4校、大津町11校、菊陽町8校、南小国町1校（+1）小国町2校、産山村2校、高森町5校（+1）、西原村3校、南阿蘇村3校、御船町7校、嘉島町5校（+1）、益城町10校、甲佐町5校、山都町8校、氷川町5校（+3）、芦北町6校、湯前町1校、

##### ② 主な被害

・ 壁等破損、天井落下、エキスパンジョイントの損傷、水道・給水管破損、窓ガラス破損、玄関部隆起、プール設備の損壊 等

H28. 4 熊本地震 県立学校 避難所等開設状況一覧

5月18日 9:00現在

番号	建制番号	学校名	開設状況 (○充足、×なし等、△不足)							
			開設状況	人数	食糧	水	トイレ	毛布	その他(数等)	
1	高7	東 稜	セミナーハウス	33人	○	○	○	○	○	

※避難所等のうち、済々學高校、熊本高校、第二高校、熊本西高校、熊本北高校、熊本館高校、湧心館高校、鹿本高校、菊池高校、阿蘇中央高校、小国高校、御船高校、宇土高校、八代高校、八代東高校、水保高校、熊本商業高校、熊本工業高校、八代工業高校、熊本農業高校、ひのくに高等支援学校、熊本かがやきの森支援学校、大津支援学校は閉鎖

## 水道施設の被害状況

環境生活部環境保全課

平成28年5月18日 15:00現在

事業者	状況	断水戸数	応援市町村
南阿蘇村	破損給水管の修繕中。久木野地区等は復旧済み。長陽地区は時間を要する。給水車対応(鹿児島市、いちき串木野市)中。	914 (※約710)	福岡市、大分市
西原村	漏水調査・補修中、一部地域において飲用制限付きで通水開始。塩ビ管を使用している区間の損傷が激しい状況。給水車(延岡市、都城市)及び給水タンク(福岡市)対応中。	388 (※約140)	福岡市、那覇市
御船町	1地区で断水(漏水箇所調査・補修中)。給水車対応中(肝付町)。	160 (※約100)	
益城町	漏水調査・補修中。道路・家屋被害発生地域については、漏水調査・補修が難航又は未着手。給水車対応中(福岡市、糸島市、北九州市、大津菊陽水道企業団)。	660 <sup>(注)</sup> (※約935)	宮崎市、佐賀市、串間市、東京都、長崎市、北九州市、鹿児島市、久留米市、伊万里市
宇城市	小川町で試験通水中、漏水調査中。		

断水戸数合計 約2,100 (うち※約1,885)

※( )内の数字は、地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告があった戸数(厚労省調査 H28.5.15 17:00現在)

注) 益城町については、上記地域内において仮設管設営等による応急復旧で通水している箇所があるため、断水戸数が( )内の数字より小さくなっている。